



発行 特定非営利活動法人 NPOぽぽハウス
 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サノロードビル 2F
 (TEL)0749-27-9777, 21-0664 (FAX)27-9888
 E-mail popohouse@nifty.com

彦根市北老人福祉センターにて実施している「みんなで歌いつなごう 鉄道唱歌」がZTVの取材を受けました。

5月25日(金)～6月1日(金)18:00～『ニュースDE散歩』にて放送決定!!

ホームページが出来ました。

お待たせしました。やっとNPOぽぽハウスにもホームページができました。NPOぽぽハウスでの活動の様子やお知らせなどをこのホームページからも発信していきたいと思っています。

こんな感じです。

<http://www.popo-house.jp>



NPO ぽぽハウスには、いろいろな職種のスタッフが活動しています。高齢者デイサービスや児童デイサービスを支えるひろば担当スタッフ、調理を担当するスタッフ、利用者の送迎等を担当する車輜部スタッフ、訪問介護を担当する登録のヘルパースタッフ、子育て支援活動に関わるスタッフ。
 NPO ぽぽハウスは「誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり」のミッションに共感し困っている人のために、『自分に何かできることはないか...』という思いを抱くスタッフによって動いています。
 あなたも、あなたの時間の中で活動しませんか？詳細はお問い合わせくださいね・・・是非いっしょに活動しましょう!!

後記 ゴールデンウィークが過ぎ、やっと新しい年度が動き出した気分になっているのは私だけでしょうか？気がつけば陽射しも強くなり新緑を感じたのもつかの間、日焼け対策も考えなければ・・・と思いながら子どもと走りまわっています！ K・F

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽ だより



2007年 5月号

**お誕生会
みんなで祝い!!**

5 " "



お菓子もいただき、
お茶を一服

親子教室 第9期 ぽぽクラブ スタートしました！

4月から17組の2～3歳児と保護者を迎え、第9期「親子教室ぽぽクラブ」が始まりました。毎日の子育ては、わが子と向き合う経験の蓄積です。子どもと向き合うことは大切な時間です。ぽぽクラブに参加している時間は、大人も子どももたっぷり“あそぶ”事でしっかり向き合っていて過ごしています。一年を通じてスタッフや他の保護者や子どもとも仲良くなり“保護者とあそぶ”“みんなとあそぶ”ことが楽しめるよう一緒にいろいろな遊びを楽しんでいきま～す！！

平成19年(2007年)度 子ども未来委託事業

「すくすく教室」、「のびのび教室」を6月から来年3月まで月1回(全10回)彦根市南地区公民館で開催します。楽しく子育て時代を過ごすためのアドバイスやヒントを得られるような講座を工夫したいと考えています。

NPO ぽぽハウスは、いろいろな方達がボランティアに関わって頂いています。今回は、滋賀県立大学人間看護学部の学生によるボランティアグループ“未来看護塾”の皆さんを紹介します。

未来看護塾は地域で生活している親子や高齢者、入院をしていたり障がいを持っていたりする子どもたちを対象としてボランティア活動を行うことで、コミュニケーションの機会を持ちそこから未来の看護のあり方について考えることを目標としています。「定期的なボランティア活動」、「未来看護塾が企画するイベント(小児病棟でのクリスマス会など)」、「学生間でのミーティング」という3つで活動しています！！

主な活動の場

ぽぽハウス、彦根市立病院の小児病棟、地域の老人会、子育てティーンズサポーターにスタッフとして参加するなど、地域で活動。大学の学園祭では、子どもたちが外で安全に遊べる場「子ども広場」というブースを出店。

何を？

講義や活動で身につけたコミュニケーション技能を活かしながら、子どもたちと一緒にアートバルーン、ハンドベル演奏、輪投げ、シャボン玉、などを行っています。また高齢者へのイベントでは学習した技術を活かし、血圧測定、健康チェック、遊びリレーションなどを行っています。

学生だからできること、若さと元気を活かして今後も活動していきたいです。

ぽぽハウス感想

ぽぽハウスでは利用されている高齢者の方や子どもたちと関わらせていただいています。高齢者の方とはレクリエーションをコミュニケーションを通して、高齢者の方ならではの対応の難しさを感じることもありますが、一緒に過ごさせていただく中で癒されたり、その方の生活史や経験を伺うことで私たち学生では感じられない世界が広がったりしています。また、元気いっぱいの子どもの姿は圧倒されることもありますが、子どもたち一人ひとりに合った対応を考えることが難しくもあり、そこに面白さを感じたりしています。時には注意の仕方に戸惑うこともあります。しかし、スタッフの方の対応は参考になる部分が多く、これからの看護を考える上で多くのことを吸収することができています。



ぽぽクラブ感想

春休みにぽぽクラブの活動に参加して、何組かの親子と一緒に関わらせていただきました。普段なかなか知ることが出来ない今の子どもの好きな遊びや、遊び方も年齢によって違ってくることがわかりました。特定のルールがない遊び方もあり、子どもの発達にあわせて、遊び方や関わり方が異なることを実感しました。また、親子が対象となっているため、親子のふれあいが多く見られ、子供たちにとっても保護者の方にとっても、とても良い機会になっていると感じられました。

